

報道関係者各位

ウクライナ避難民の姿を伝える写真展・講演会も実施 7月26日から「非核平和展」を開催

茨木市では、7月26日（火）から31日（日）まで、市立中央図書館（茨木市畑田町1-51）で「令和4年度茨木市非核平和展」を開催します。

同展は、非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、過去の戦争の記憶を振り返り、その惨禍を繰り返させることのないよう、「戦争の悲惨さ」「平和の尊さ」について、自分たち一人ひとりに何ができるのか、市民の皆様と考えていただくため、茨木市が毎年夏に実施しているものです。

今年の同展では、戦禍を逃れてポーランドに避難したウクライナの人々にインタビューを行った茨木市在住の写真家、小原一真（おばらかずま）さん（36）による、ウクライナ避難民の姿を伝えるポートレート展と講演会を実施します。

また、会場1階のエントランスホールでは、戦時下の本市の様子や空襲による被害、市民の体験談などを紹介する『「戦時下のいばらき」パネル展』や、広島市の高校生が被爆体験証言者の聞き取りをもとに描いた絵画を展示する『高校生が描いたヒロシマ「原爆の絵画展」』なども実施します。



ウクライナからポーランドに避難した親子（撮影当時）
【小原一真さん撮影】

■令和4年度茨木市非核平和展

と き 令和4年7月26日（火）～7月31日（日）

午前9時30分～午後8時まで（土日は午後5時まで）

ところ 茨木市立中央図書館（茨木市畑田町1-51）

1階：エントランスホール、2階：ギャラリー、多目的室

備 考 詳細は別添チラシのとおり

※本市在住の写真家、小原一真さん撮影の写真を紹介する企画展『「境界線上のプラットフォーム」～ウクライナ避難民たちのポートレート展～』は2階ギャラリーで実施

■小原一真さん講演会

と き 令和4年7月30日（土）午後2時から

ところ 茨木市立中央図書館 2階多目的室

定 員 申込先着50人（申込受付中）

申 込 電話で人権・男女共生課へ（072-622-6613、平日の午前9時から午後5時）



【本件に関する問合せ先】

人権・男女共生課長 電話：072-620-1640